

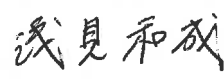





会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 普及啓発部会	
開催日時	平成30年3月22日(木) 開会；18時00分・閉会；18時45分	
開催場所	行田市産業文化会館 第2会議室	
出席者(委員)氏名	松井毅、浅見和成、矢那瀬淳一、藤村幸子、清水由香理、寺山有紀、山岸朱美、寒河江涼太、新井竜、山岸克也、近藤慶一、前田千穂、加藤里美、川島 治、溝上俊亮	
欠席者(委員)氏名	荒木 宏	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会議内容	第1号広報誌について	
会議資料	(資料名・概要等) 第1号広報誌(案)	
その他必要事項		
会議録の確定		
確定年月日	主宰者記名押印	
30年 4月 23日	   	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
浅見委員	<p>[開会]</p> <p>定刻になりましたので、開会する。</p>
川島会長	<p>皆さんこんばんは。3月8日、多職種連携の意見交換会に沢山の皆さんにご出席いただき有難う御座います。介護保険のパブリックコメント138名、前は3名ですから前期の50倍位ご参加いただいた。私の配慮不足で今期は予算が殆ど無く、議会の方で検討している。認知症のVR研修、実際にスコープを付け認知症の体験ができる。在宅医療支援センターで勇美事業財団に助成金を申込み、できる事となった。是非現場の皆さんに経験していただき、認知症の方の理解を深めていただきたい。研修は夏頃を予定している。</p>
松井委員	<p>皆さんこんばんは。皆さんとお会いするのが4ヵ月ぶり、今回は年度締めとなる。資料は、浅見委員と検討した内容。予算の関係もあるが年3回、4ヵ月ごとを予定。発行は6月。配布は基本的に歯、医、診療所、薬剤関係、公民館、施設関係など。専門職、一般市民に目が届く様な所に配布する。</p> <p>1ページ目、推進協議会の設立、紹介となっているが、今後は各部会の紹介。2ページ目が研修報告。裏面は色々な情報提供、各専門職の職業紹介、左は介護相談窓口、下の方は市役所高齢福祉課あるいは包括を常に載せる。空いた所はトピックや時事を入れる。</p>
川島会長   事務局	<p>研修の「ふらっと」部会の平仮名表記、入退院調整の4行目の「サービス」の「サ」が1つ多い。私の役職を「行田市医師会担当理事」としていただきたい。</p> <p>データを頂き、市で校正する。</p>

寒河江委員	包括の担当地区も載せたほうが良い。
川島会長	行田の包括の地図も載らないか？
事務局	地図、担当地区の表は市にあるので提供できる。
溝上委員	地域包括ケアシステムのイメージ図は、連携するイメージの円のような図があると良い。
川島会長	外側に丸があれば良いのでは。
松井委員	予算の関係は？パンフレットは？
事務局	関係機関に配れる予算はある。今回の介護保険の改正を入れての修正は夏頃になる。
松井委員	今回の介護保険の改正で市民の方に分かっていたきたい事を載せても良い。
溝上委員	緑風苑だが、住所は1529が新館、地域包括支援センターが1563となる。
松井委員	部数は5,000部が目安。ある程度の所に配れる。配布する所は？
事務局	自治会回覧、関係機関を予定。自治会の配り物は、全てA4という決まりがある。大きいものはA4に折る。A3で見た場合、A4のリーフレットタイプにしたパターンの2種類用意した。リーフレットパターンだと本の様に見ていく。
松井委員	リーフレットタイプの方が良い。

新井委員	3 ページ目の下が切れている。
寒河江委員	ケアマネジャーのところで改行が多い。
松井委員	できたての資料なのでご勘弁を。 気付いた所はお知らせ下さい。文章の多さはどうか？
浅見委員	高齢者に見やすい字の大きさ、量としている。
松井委員	情報が多くてもどうかと思っている。字の大きさはもっと大きい ほうが良いか。
寒河江委員	データはホームページに残るか？
事務局	はい。残すことができる。
寒河江委員	「ホームページで見られる」、「随時更新」等の文章があっても良 い。
溝上委員	QRコードがあると良いが。高齢者には難しいか。
寒河江委員	家族が見る。
事務局	ホームページのQRコードがまだないと思われる。広報担当に確 認する。
溝上委員	詳しく知りたい方にはQRコードがあったほうが良い。
松井委員	簡単に表示できると良い。可能であればお願いします。

事務局	はい。
松井委員	各職種の紹介は、少しずつ紹介していく。市民の皆さんに我々の活動を知って頂くのと、在宅介護を受ける時にこんな人達がいま すとお知らせできると良い。こんな主旨でできたら良い。本来は データで送付し、確認してもらう方法がある。今回は初回なので。 今後は4ヵ月単位なので、発行された後に、次の記事を話し合う 場を最低でも1回設けて行きたい。
山岸委員	出来上がりは艶のある感じのものか？
事務局	印刷業者にお願いする。紙質などは値段により相談になる。
山岸委員	紙質のしっかりしたものは高い。
事務局	はい。予算の範囲内でできる事で。
松井委員	理想は市の広報。
寒河江委員	写真がつぶれていると勿体ない。
溝上委員	校正はプロに依頼するのか？
事務局	値段による。
松井委員	市は発行する時、業者に依頼しているのか？
事務局	予算に応じて。予算がない時は手作り。ある場合は業者に相談し ながらお願いします。

山岸委員	包括の電話番号が壮幸会とまきば園と同じ。
事務局	この辺は市で持っているものとそっくり差し替える。 地図も載せる。
松井委員	レイアウトはある程度お任せしてよいか？
事務局	はい。多少文字の大きさは見やすい様に直す。
松井委員	VR研修の体験記事も、今後、載せられたら良い。長期で発行していきたい。他に意見があるか。
近藤委員	イラストを入れたらどうか？
松井委員	「行田人」のタイトルが小さいかもしれない。最初に作った方の大きさが良い。
寒河江委員	年3回、何を3回に分けてやるかを決めたほうが良い。
松井委員	シリーズ化みたいな感じで。 発行までは時間がだいぶあるので、今後話し合えたらよい。 柴崎推進幹、何かあるか？
柴崎推進幹	議会開会中で、予算的な事ははっきり言えないが、基本的、年3回の広報誌の発行は確保出来るよう予算要求している。よほどの事がない限りは問題ない。
松井委員	各施設それなりに配布できるのではないかと思う。 スーパーまでは届かない。はけ具合で選定する。今後は、どこに配布すれば効率的に良いか検討していく。

これを元に市で修正し、各委員の手元にいくと思う。発行前にまたメールや作業部会でもう一度確認していただきたい。

お疲れ様でした。

[閉会]

